



秋竹小 学校だより

第152号 平成27年2月13日

背伸びて春立つ空に触れしかな

卒業に向けて 特別音楽

2月も半ばとなり、いよいよ卒業式に向けての準備が本格的に始まりました。6年生は、美口先生による特別音楽の授業を行いました。1月にも、一度指導をしていただきましたが、これからは、隔週で、特別音楽の授業が入ってきます。さらに、3月が近づくと、4・5年生も特別音楽が始まります。

美口先生に教えていただくと、子どもたちの歌は目に見えて変わってきます。歌う姿勢、口の開け方、表情、そして声の出し方まで、すっかり変わってしまいます。6年生が美口先生の指導を受けるのは、これで3年目となります。3年間の積み重ねが、卒業式本番で発揮できるよう、毎朝、学級でもしっかりと歌っています。小学校生活の総まとめ、卒業式は子どもたちにとって最後の授業です。きっと当日の体育館には、子どもたちのすてきな歌声が響くことでしょう。



地域の方と遊ぶ会

2月10日(火)雪の舞う寒い日でしたが、1年生が地域の方をお招きして、昔遊びを楽しむ会を開きました。毎月第一火曜日に、秋竹小学校で開かれている「ふれあい・いきいきサロン」を通じて参加を呼びかけたところ、なんと、1年生の児童数と同じ17名の方においでいただくことができました。また、交通指導員の飯田さんも参加してくださいました。

1年生代表の言葉に始まったこの会は、1時間半にも及びましたが、終始賑やかに進行了。こま回し、けん玉、おはじき等、昔からの遊びを教えていただきながら、元気いっぱいの姿を地域の方にご覧いただくこともできました。参加された方は、どなたも笑顔満開で子どもたちとふれあってくださいました。また、終了後には「人数は少ないけど、本当に元気がよかったね」「こちらが遊んでもらったようで、楽しかったよ」という感想を聞かせていただきました。

秋竹の子どもたちは、地域のみなさんに本当にお世話になりながら成長しています。このように、交流する機会をもてたことは本当に嬉しいことです。来週19日(木)には、「見守り隊の皆様へ感謝する会」も計画しています。日頃お世話になっていることへの感謝の気持ちを少しでも伝えることができたらと、今、学校では子どもたちが練習に励んでします。「感謝する会」も元気に楽しく行えるといいなと思います。



盛り上がった大縄大会
低学年もよ手に跳べました